

1 教育目標

「自ら学ぶ意欲をもち、人権を尊び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」
 <展望する力> <つながる力> <挑戦する力>

2 めざす生徒像

- **自ら学び考える生徒** (主体性・自主性の育成) <展望する力>
 - ・ **基礎・基本の知識や技能**を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な**思考力・判断力・表現力**等を育成する。
 - ・ 何事にも自ら主体的に関わり、自分で考え、行動し、**自らの進路を切り拓く力**を育成する。
 - ・ 学校行事・特別活動等に自主的・主体的に関わり、**自らの手で創り上げる意欲や行動力**を醸成し、**達成感を共有できる力**を育成する。
- **生命と人権を尊重する生徒** (確かな人権意識と豊かな感性の育成) <つながる力>
 - ・ 命の尊さや人権の大切さを学校教育活動全体の中で体験的に習得させ、人権侵害をしない、させない、いじめを許さない、**確かな人権意識や人権感覚**を育成する。
 - ・ 善悪の判断や社会的な**規範意識**を習得させるとともに、互いの個性や価値観の**違いを認め合い、自己を尊重し、他者を思いやる心を持った豊かな人間性**を育成する。
- **心身ともに健康な生徒** (明朗・快活な人間性と健康でたくましい心身の育成) <挑戦する力>
 - ・ 体力の向上と自他の心身の健康に関心を持ち、積極的で粘り強く明朗で、**何事にもチャレンジし、活力に満ちた生活が送れる心豊かで、たくましい生徒**を育成する。
 - ・ 意識的に健康管理を行うことを通して規則正しい生活習慣を習得し、常に前向きに物事をとらえる**たくましく生きる力**を育成する。

3 昨年度の学校経営から見えた今後の課題 (中期的課題)

- (1) 学力課題 (低学力) の克服から「学びの文化」づくりへ(準要保護等の生徒への手立て)
- (2) 落ち着いた学校から「誇りある学校」づくりへ(自己肯定感の醸成)
- (3) 新学習指導要領と教職員の働き方改革を見据えた「持続可能な教育活動」の構築

4 学校経営の重点 (令和2年度の重点)

今年度のキーワードは「自己肯定感」「風通しの良い職員室」「チャレンジ」とする。地域連携や地域貢献という視点を持ち、教育活動を展開するとともに、コミュニティースクールについても調査・研究を行う。

また、重点領域としては【学力向上】【学習基盤の整備】【新たな教育課題への対応】の3つとし、それぞれの具体的方策を、以下の6項目に対応させ、実践していくこととする。

研究に係るキーワードは「主体的な学び」と「LINK」とし、研究主題は『「学びを育む京丹波町メソッド」の理念に基づいた授業改善の実践と、主体的な学びに向かう生徒の育成』を継続する。

- (1) **指導方法の工夫改善による学力の充実** 【学力向上】
 - ・ 「学びを育む京丹波町メソッド」に基づいた**授業改善**の推進
 - ・ 生徒を「**主体的な学び**」「**挑戦的な学び**」に向かわせる環境の構築
 - ・ **家庭学習の質の向上**に向けた指導の推進 (学習内容の定着、課題設定能力の向上)
 - ・ 学力診断テスト及びアンケート結果分析による**実践の検証** (準要保護等の生徒への手立て)
- (2) **人権教育の推進** 【学習基盤の整備】
 - ・ 違いを認め、自他の**生命と人権を尊重する態度と実践力**の育成
 - ・ 一人一人の**価値を認める学習集団**づくりの推進 (発言を聴く、発想を認める、間違いを許容する、ともに学び・気付く、成長を喜ぶ)
 - ・ 教育活動全体を通して**自尊感情、自己肯定感、自己有用感**の醸成
 - ・ 自己理解を深め一人一人の個性や能力に応じた**進路の保障**
 - ・ 個々のニーズに応じた**支援体制の構築とインクルーシブ教育**の推進

(3) **生徒指導の充実** 【学習基盤の整備】

- ・ 生徒一人一人の内面をしっかりと理解し（観察法、面接法、質問紙法等の実践による）、適切な指導と評価による正しい価値観の形成と豊かな人間関係づくり
- ・ アクティオ手帳を活用した自己管理能力の向上と見通しのある生活の確立
- ・ 教育相談活動の強化と多様な学び方への対応
- ・ 家庭・地域社会・校種間や関係機関との連携の強化

(4) **特別活動の充実** 【学習基盤の整備】

- ・ 学校行事、学級活動、生徒会活動、部活動等における生徒の主体的な活動の推進（企画、運営、参画）
- ・ 異年齢集団による活動、部活動等における指導体制の構築
- ・ 活動の活性化、達成感・充実感等を通して、自己肯定感が高まるように、適切な評価を行うとともに「誇れる学校・仲間・自分」づくりの推進

(5) **研究・研修の充実** 【学習基盤の整備】

- ・ 計画的な校内研修とOJTによる教員の資質・能力の向上と人材育成
- ・ 事前研修・公開授業・事後研修の流れを大切に授業研究の充実
- ・ 幼小中高連携の充実による系統的な指導と学びの連続性の確立

(6) **新たな教育課題を見据えたチーム学校づくり** 【新たな教育課題への対応】

- ・ 新学習指導要領の先行実施及び移行措置の実践と完全実施に向けた着実な準備
- ・ 総合的な学習の時間の内容、探究課題等の充実
- ・ 経営の重点に照らした校内行事の見直しと精選
- ・ 通級指導教室の在り方についての更なる研究と実践
- ・ 働き方改革に向けての業務等の見直しと教職員の意識改革

5 令和2年度研究主題

「学びを育む京丹波町メソッド」の理念に基づいた授業改善の実践と、
主体的な学びに向かう生徒の育成

～ キーワードは「主体的な学び」と「LINK」 ～